

～～第 8 4 6 8 回～～

伊吹山

～H 3 0 . 6 . 2 3～

雨が心配な朝、新静岡セノバやっぺい前を 6:00 にマイクロバスで出発する。参加者 28 名でバスは満員。新東名ー東名ー名神高速と順調に乗継ぎ、途中、長篠設楽原 PA と養老 SA でトイレ休憩を挟み、関ヶ原 IC で高速を降りる。一般道 R365 で関ヶ原古戦場を通過して 10 分程で伊吹山ドライブウェイ入口ゲートに 9:30 着(標高約 200m)。通行料金 7,710 円(普通自動車 3,090 円)を支払い 17 km 先の山頂駐車場(標高約 1260m)に 10:03 着。約 600 台置ける広い駐車場だがほかの車は来ていない。駐車場内には軽食堂や土産物を販売している店とトイレが在る。各自身支度を調べ、参加者の紹介とストレッチを行い、雨が降らない事を祈りながら西登山口から山頂を目指す。登山口には恋慕観音像と芭蕉の句碑が建っている。登山道は多少石でゴツゴツしているが傾斜が緩やかで歩き易い。道の外周には動物による食害防止ネットや柵が張り巡らされていて、植物を守っている。左側の斜面にはクサタチバナ・グンナイフウロ・ヒメレンゲ・ツルアジサイ等の高山植物の花が咲いている。色々な花を確認しながら 40 分程で山頂(標高 1,377.33m)に着いた。山頂は扉と柵に囲まれており、扉を手で開閉して入る様になっている。また、広くて平坦であり、眼下には琵琶湖や濃尾平野が一望出来る。立派な一等三角点がある場所は滋賀県米原市となっている。施設建造物は山小屋が 5 軒・伊吹山寺・トイレ(協力金 300 円)・日本武尊や山の神である白猪を祀った碑等が建っている。花はコバノミミナグサ、ミヤマコアザミ、ヒメレンゲ、ウマノアシガタ等が咲いていた。この頃雨が降ってきたので、下山で予定していた東登山道を変更して最短距離の中央登山道で駐車場へ急いで戻ることにした。このコースは急勾配の階段となっているため、雨天では滑らない様に注意したい。20 分程で駐車場に戻り、昼食を各人バスの中や食堂で済ませ、12:20 駐車場を出発した。当初予定していた養老公園等の周辺観光は取りやめて、養老温泉ゆせんの里の日帰り温泉「みのり乃湯」(入浴料:土日祝 800 円。10 名以上 500 円)で入浴して 18:05 に静岡に着き解散した。

参加者: 28 名(静岡北 21、静岡東 3、静岡西 2、静岡南 1、藤枝 1)

天候: 曇り後雨

地図: 関ヶ原

コースタイム: やっぺい前 600=新東名新静岡=長篠設楽原 PA(トイレ休憩)=豊田 JCT=東名=名神高速養老 SA906(トイレ休憩)=関ヶ原 IC923=R365=伊吹山ドライブウェイ入口ゲート 930=山頂駐車場 1003-25…西登山道…伊吹山山頂 1100-30…駐車場(昼食)1150-1220=みのり乃湯 1330-1430=大垣 IC1450=名神高速=新東名静岡 IC1740=静岡駅 1805

記録: 静岡北支部 hira

